

ロシア連邦のウクライナ侵攻に抗議する声明

久留米市人権啓発推進協議会は、このたびのロシア連邦（以下「ロシア」という。）のウクライナ侵攻に抗議し、ロシア軍の即時撤退と対話による問題解決を強く求めます。

人は誰でも幸せに生きる権利を持っています。何の罪もない多くの住民が命を奪われ、他国への避難を余儀なくされるような被害を被る戦争は、最も深刻な人権の侵害です。

原爆投下による惨禍を知り、平和主義の憲法のもと、「核兵器廃絶平和都市宣言」をしている久留米市において、あらゆる人権の尊重を推進する私達は、ウクライナにおける惨状を目の当たりにし、激しい憤りを感じております。

私達は、人々の尊い命と平和な日常を理不尽に奪う行為が直ちに中止され、平和的解決への道が開かれることを望みます。

令和4年3月28日

久留米市人権啓発推進協議会

会長 久留米市長 原口 新五